

1. 仕事ができる人に求められる「巻き込む力」とは

- (1) コミュニケーションのテクニックだけでは、人は巻き込めない！
- (2) 仕事の質を高め成果を出すために(現状の見直し)
- (3) 組織に対するフォロワーシップ ●鷹の目と蟻の目 ●組織と集団の違い ●組織が目指しているもの
- (4) 巻き込むための3つのポイント

2. 組織に貢献するために、どのように動けばいいのか

- 自分の強みを活かして貢献する
- 欲求カードワーク
- アクションプランの作成

3. 相手に合わせた「伝え方」「関わり方」

- (1) 特徴を知るための尺度
- (2) 2つの尺度による4つのソーシャルスタイル
- (3) 相手のソーシャルスタイルに合わせた対応

4. 『上司』『先輩』を仕事で巻き込むうえでのポイント

- (1) 上司・先輩と目標を共有する
- (2) 良きフォロワーの要件
- (3) おさえておきたいフォロワーのタイプ
- (4) 自分の現状を確認し、どのように巻き込むか
- (5) 上司・先輩の判断軸を知る、メッセージを読み取る
- (6) 上司・先輩との接し方5つのポイント(調整、根回し...)

5. 同僚、後輩、部下、他部門を、どのように巻き込むのか

- (1) どんな人物だと伝わりやすいのか？
- (2) 「無理強い・説得」では動かない...どうする？
- (3) 相手を尊重しながら伝達するには？
- (4) 関係の質を高めるコミュニケーション

6. まとめ ▶ 巻き込み力で最も重要なこと

- まずは自立...具体的には？
- 影響の輪に集中する／影響力を発揮する...具体的には？

※レコーダー等の持ち込み、録音はご遠慮願います。